

三重交通株式会社の取組

平成21年度の取組

- 1 精密再検査受診率の向上を図るため、定期健康診断及び人間ドックの有所見者に対し、精密再検査の受診勧奨を行うだけでなく、日常の健康指導を強化した。
- 2 三交グループ中堅幹部研修会、社外研修会等を活用し、管理監督者へのメンタルヘルス教育を実施した。
- 3 健康管理意識の向上を図るため、健康保険組合保健師による営業所巡回指導を増加するとともに、乗務員講習会等を活用して社員教育を実施した。
- 4 平成21年度入社の新入社員に対し、睡眠時無呼吸症候群に関する検査を受診させるとともに、全社員中の有所見者に対し、継続的に医師の指導及び治療を受けさせた。
- 5 受動喫煙対策として、本社リフレッシュコーナー入口にエアカーテンを設置した。
- 6 運動機会の増加を図るため、ソフトボール大会の開催、熊野古道清掃活動を兼ねたハイキングの開催、営業所ごとに家族を含むバスハイクツアー等を実施した。

平成22年度に取り組む数値目標

- 1 健康について気をつけている人の増加
- 2 運動を週1～2回している人の増加
- 3 メタボリックシンドローム該当者及び予備軍の減少

目標達成に向けた取組の内容

- 1 魅力的なバスハイクツアーを企画し、県民の健康づくりに寄与するとともに、社員の健康づくりにも活用する。
- 2 定期健康診断、特定業務従事者健康診断及び人間ドックの有所見者に対し、産業医・保健師による健康指導を継続実施し、精密再検査受診率の向上を図る。
- 3 健康保険組合との連携を強化し、健康に関する啓蒙活動を実施する。
- 4 生活習慣病・肥満予防に向けた健康づくり活動を推進する。
- 5 社内スポーツイベント、三交グループイベント等を活用し、運動機会の増加を図る。